

しし “猪の満水” (令和元年東日本台風) 災害デジタルアーカイブ

しし “猪の満水”災害デジタルアーカイブ とは

長野県と信州大学は、令和元年10月に発生した令和元年東日本台風災害（しし “猪の満水”）に関する写真や動画、体験談を収集し、災害の記憶を後世に伝え残していく取り組みを2020年度より始めています。記録は提供者の承諾を得たうえでインターネットに公開し、県民をはじめ多くの人々と共有しながら地域防災や防災教育に広く活用する仕組みづくりを目指します。

しし ※“猪の満水”とは

台風第19号の接近・通過に伴う大雨の影響により令和元年10月12日～13日にかけて発生した大雨、河川の氾濫、浸水、暴風による災害。人的被害、住家被害、産業、ライフライン等への被害が発生。

長野県では寛保2年（1742年）発生した「戌の満水（いぬのまんすい）」に匹敵する大きな被害を受けたこと、令和元年の干支が亥＝猪（しし）年であったことから、長野県・信州大学はこの災害を「猪の満水（ししのまんすい）」と呼ぶ。

令和3年（2021年）10月公開

しし “猪の満水”災害デジタルアーカイブ サイト表示例



①地図で見る災害の歴史

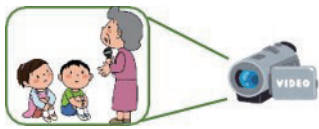
提供いただいた写真や動画に位置情報をつけて、発災時、復旧期、復興期など時系列で整理し、地図上に掲載します。画面左上にある各アイコンから、見たいコンテンツを選択することができます。

地図上の各アイコンをクリックすると、コンテンツが表示されます。これによっていつ・どこで・何が起きたかについて分かる仕組みとなっています。

↓アーカイブ活用例として…

②インタビュー動画

令和元年東日本台風災害を経験された住民の方々にご協力いただき、体験談をおさめたインタビュー動画を掲載します。



③アルバム

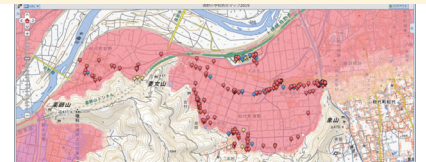
自治体や住民の方など様々な方に写真等をご提供いただき、カテゴリごとに閲覧できるようにします。



④子どもがつくる防災マップ

信州大学廣内研究室が連携する学校の防災教育の取り組みについて紹介します。

清野小学校児童作成の地域防災マップ（令和元年度）



ぜひ一度ご覧ください。また、ご協力いただける方を募集しています！

災害直後の様子、避難所での様子、ボランティア経験、仮設住宅での生活経験など、災害直後、復旧期、復興期の貴重な体験を生々の声として残します。地域の未来や防災力向上に資するために、多くの方のご参加・ご協力をお待ちしております！

写真のご提供やインタビューにご協力いただける方は、下記の信州大学までご連絡下さい。
※提供いただいた写真やインタビューについては、長野県と信州大学で情報を共有いたします。

アーカイブサイトHPはこちらのURLから検索→ <https://chikuma-archive.shinshu-bousai.jp/>

お問い合わせ：長野県 危機管理部 危機管理防災課 026-235-7184/

信州大学廣内研究室（担当：内山） 026-238-4087/Email: kumaken@shinshu-u.ac.jp



←サイトQRコードはこちら

